

第1学期末考査

日本史 A 問題

〈注意〉

- 1, この考査は、マークシート形式で実施される。とくに**出席番号のマーク**を忘れないこと。
- 2, 問題文中の([1])や(解答番号[5])など、[]の中の番号がシートの解答番号を示し、「その数字をマークしなさい」などにあたる「①～⑩」の数字がマークすべき解答となる。
解答が2つ以上ある場合は、同じ欄に記入すること(ダブルマーク・トリプルマークなど)
- 3, ただし 問題文中の(《 A 》)や(解答番号《 B 》)など《 》で囲まれた解答番号は、**漢字などの記述解答**を求める内容で、**マークシート欄の記述欄に文字で記入すること**。
そのさい、固有名詞など歴史用語で漢字を用いられる場合は、**漢字を用いること**
以下のような問題の解答欄は右側のように記すこと。

(問題 例)(解答番号《 Z 》) 地球は<>系の第<>惑星である。	(記述欄) Z 太陽、 3
---------------------------------------	---------------

- 4, 訂正のときは丁寧に消しゴムで消すこと。消し跡が残っていれば、マークミスとなることがある。

《記入例》

I、下記の文を読み、設問に答えよ。

1853年、[1]提督率いるアメリカ艦隊が浦賀へ来航し強硬に開国を要求、さらにロシアの[2]も来航した。これにたいし、老中首座[3]は、開国に先立って(ア)さまざまな改革をすすめたうえで、(イ)幕府は1854年ついに開国に踏み切った。

アメリカからやってきた下田総領事[4]はイギリスの脅威をもとに通商条約の締結を強く要求、幕府も締結やむなしと考えたが、(ウ)強い反対を受け、交渉は停滞した。こうした中、大老に就任した[5]は勅許を得ることなくして(エ)《A》条約を結び、翌年から貿易が開始された。

《設問》

A、文中の[]に入れるべき適語を以下の語群から選び、その数字をマークしなさい。

①モロゾフ ②プチャーチン ③ペリー ④ハリス ⑤阿部正弘 ⑥井伊直弼 ⑦堀田正睦 ⑧安藤信正

B、(解答番号《A》)文中の《 》に入れるべき語を、解答欄に漢字で記せ。

C、(解答番号[6])下線部(ア)の時期におこなわれた改革について誤りを含むものを1つ選び、マークしなさい。

- ①外国と対抗するためには、国内の協力体制を作ることが必要と考えた。
- ②国際問題をめぐる状況を朝廷へ報告、諸大名や幕臣にも意見をのべさせた。
- ③目安箱をもうけ、民衆からの意見にも耳を傾けることとした。
- ④外国船の侵入に対抗するために、江戸湾に台場(砲台)を築いた。

D、(解答番号[7])下線部(イ)の条約により、開港された港を2つ選び、マークせよ。

①下田 ②熱海 ③神奈川 ④長崎 ⑤箱館(函館) ⑥新潟 ⑦松前 ⑧兵庫 ⑨広州

E、(解答番号《B》)下線部(ウ)のように幕府が条約締結に踏み切れなかった最大の理由は何か。

通商条約調印に対する< >の反対

F、下記語群について、以下の問いに答えよ。

①自由貿易の開始 ②協定関税制度 ③領事裁判権の承認 ④片務的最恵国待遇を与える

- ・(解答番号[8])上記語群のうちで、下線部(エ)の条約に含まれないものを1つ選び、マークせよ
- ・(解答番号[9])上記の語群のなかで不平等条約と位置づけられる条項を、あるだけマークせよ。

II、下記の文を読み、設問に答えよ。

1858年アメリカと結んだ通商条約は産業革命が急速に進む世界経済に日本を結合させ、鎖国によって保護されてきた日本経済を根底から揺り動かした。日本と世界の(ア)金銀比価の違い、貿易の開始などは日本のこれまでの経済を根本から揺さぶった。外国から安価な[10]などが輸入されたため、先進的農業の代表であった[11]栽培などは壊滅的打撃を受けた。他方、外国が[12]や茶などを大量に買い付けたため、[13]業などは急速に発展した。また(イ)国内流通網も混乱した。こうした開港に伴う経済混乱は物価の急上昇などをひきおこし、とくに[14]や都市民などの生活に大きな打撃を与えた。幕末の激動の背景にはこうした混乱が大きな影響を与えていた。

<設問>

A、文中の[]に入れるべき適語を以下の語群から選び、その数字をマークしなさい。

①生糸 ②綿花 ③機械 ④製糸 ⑤綿織物 ⑥デフレーション ⑦インフレーション ⑧下級武士 ⑨商人

B、(解答番号[15])下線部(ア)の金銀比価の違いにかかわって記した以下の文で、誤りを含むものをあつだけ選び、記号で記せ。

- ①金銀比価とは、金と銀との交換レートのことであり、日本の金が世界と比べ、安いため発生した問題をさす。
- ②日本から大量の銀が流出した。
- ③外国の商人たちは、日本に大量の金を持ち込み、銀と交換した。
- ④幕府は、貨幣に含まれる金の量を減らすことで対応した。

C、下線部(イ)の国内流通網の変化について、下の文の[]に入れるべき適語を語群より選び、マークせよ。

江戸時代、農民は[16]で年貢を支払い、地方の特産物とともに江戸や大坂に運んで販売し、獲得した貨幣で必要なものを手に入れるシステムになっていた。

しかし開港にともなう貿易が開始されると、地方の商人はさまざまな物資を貿易港[17]で販売しようとしたため、江戸を経由する流通が減少し、貿易額も急増した。幕府は[18]で統制を図ろうとしたが、外国商人や地方商人の反対で挫折した。

- ①横浜 ②大坂 ③京都 ④米 ⑤銭 ⑥五品江戸廻送令 ⑦上知令 ⑧株仲間の解散

Ⅲ、下記の文を読み、設問に答えよ。

1858年ごろ、条約締結問題と結びついて(ア)将軍継嗣をめぐる対立が深刻化していた。こうしたなか、大老となった彦根藩主は(イ)反対派への厳しい弾圧を行った。こうしたやり方は強い反発を引き起こし、彦根藩主は[19]藩浪士らによって暗殺され、強硬政策は挫折した。つづく老中首座の[20]は(ウ)公武合体策をすすめたが、[21]の変により失脚、混乱に乗じた[22]藩は幕府に改革を強要することに成功した。

しかし、そのころ京都では(エ)尊王攘夷を藩論とする[23]藩の動きが活発化、急進派公家と結んで幕府に攘夷決行を迫り、(オ)幕府も攘夷決行を諸藩に命じた。

これに対し、幕府側は(カ)文久三年八月一八日の政変をおこし形成を逆転、翌年には、(キ)池田屋事件をへて、(ク)禁門の変にも勝利、尊王攘夷派の敗北が明らかとなった。

<設問>

A、文中の空欄[]に入れる語句を選び、その番号をマークせよ。

- ①井伊直弼 ②阿部正弘 ③安藤信正 ④堀田正睦 ⑤禁門 ⑥桜田門外 ⑦坂下門外
⑧長州 ⑨水戸 ⑩薩摩

B、(解答番号[24])下線部(ア)の将軍継嗣問題における一橋派の意見をあつだけ選び、マークせよ。

- ①次の将軍は、現在の将軍に近い血筋から決めるのが当然である。
- ②紀伊藩主徳川慶福が次の将軍にふさわしい。
- ③アメリカ船の来航をきっかけとする非常時にさいして、大胆な幕政改革が必要である。
- ④譜代大名たちの多くがこの立場である。
- ⑤この立場の裏側には、勢力拡大をめざす有力な親藩や外様大名(いわゆる雄藩)の存在がある。

C、(解答番号《C》)下線部(イ)の弾圧の名を記せ。

D、(解答番号[25])下線部(ウ)の公武合体とはどのような考え方か。下から1つ選び、マークせよ。

- ①政治は幕府が行うのが伝統であり、朝廷や外様大名などが口出すべきではないという考え方。
- ②天皇と幕府が協力して政治を運営すべきであるという考え方
- ③開国に反対し、外国勢力は打ち払えという考え方
- ④幕府は政権を天皇に返し中央集権的な政府を作る必要があるとの考え方
- ⑤外国と対抗するためには幕府や天皇、有力大名などが協力することが必要との考え方。

E、(解答番号《D》)上記の公武合体を実現するために、具体的に何をしようとしたのか。つぎの文の空欄に入れるべき適語を順に記せ。

将軍と()を、()させる。

F、下線部(エ)の尊王攘夷とは、尊王、攘夷の二つのことばが合体したことばである。尊王論を説明した文を(解答番号[26])に、攘夷論を説明した文を(解答番号[27])にマークせよ。

- ①幕府中心の政治を続けていくべきであるとの考え方。
- ②天皇と幕府が協力して政治を運営すべきであるという考え方
- ③開国に反対し、外国勢力は打ち払えという考え方
- ④幕府を打ち倒すべきだという考え方
- ⑤天皇を尊敬し、うやまうべきであるという考え方。

G、(解答番号[28])下線部(オ)の命令に応じて長州藩が行った行為を選び、マークせよ。

- ①幕府の許可なく貿易を開始した
- ②日本各地でゲリラ戦を始めた
- ③外国人を次々と殺害した
- ④外国船を砲撃した

H、下の説明文の中から、下線部(カ)文久三年八月一八日の政変の説明文を解答番号[29]に、下線部(キ)池田屋事件の説明文を解答番号[30]に、(ク)禁門の変の説明文を解答番号[31]に、それぞれマークせよ。

- ①伏見の旅館に結集していた尊王攘夷派の志士たちが、薩摩藩の命令で殺された事件。
- ②新選組によって、多くの尊王攘夷派の志士が殺害された事件。
- ③薩摩藩など五つの藩兵が御所の門を警備する中、朝廷中心の政治の実現が宣言された事件。
- ④長州藩が、勢力回復をめざし京都に侵入して発生した市街戦。
- ⑤会津藩や薩摩藩などが公武合体派の公家らと結び、尊攘派勢力と急進派公家らを追放した事件。
- ⑥三つの藩から集められた軍隊の軍事力を背景に行われた古い統治制度の廃止と新制度の導入。

IV、下記の文を読み、設問に答えよ。

1863年から64年にかけて、日本は欧米列強の力を思い知らされる出来事が相次いだ。1863年、(ア)薩摩藩はイギリスと戦い、大きな被害をうけた。長州藩は[32]によって列強に敗れ、第一次長州征討の圧力の前に屈服した。こうして両藩は攘夷の不可能を悟り、尊王攘夷運動は挫折した。

こうしたなかで台頭してきたのが、開国をして外国の知識を受け入れることで列強と互角に渡り合えるような国づくりをめざす、そしてその障害となる幕府を倒そうという《E》派である。

こうしたなか、長州藩では[33]が(イ)奇兵隊など諸隊をひきいて反乱、藩の主導権をうばい、軍事力の強化をはかった。薩摩藩でも[34]らが藩政を掌握した。そして両藩は、1866年、土佐藩出身の[35]や中岡慎太郎らの仲介で《F》を締結した。こうした中で発生した(ウ)第2次長州征討は幕府軍に不利に展開、将軍の急死を理由に戦闘を中止した。15代将軍となった[36]はフランスの援助をうけて軍制改革に着手、1867年10月14日には(エ)大政奉還の上表を提出した。

これに対し、同日、朝廷内の公家[37]らを通して《G》を得ていた倒幕勢力はまきかえしをはかり、12月9日《H》を発した。このような行動に反発した旧幕府側は新政府側と対立、1868年1月、大坂城から京都に進撃したが[38]で新政府軍に敗れた。これ以降、新政府軍と(オ)旧幕府軍との間に[39]とよばれる内戦が発生した。こうした、中央の動きとは別に、《I》と叫びながら民衆が乱舞するといった出来事も起こった。

<設問>

A、文中の[]に入れるべき適語を以下の語群から選び、その数字をマークしなさい。

- ①徳川家茂
- ②徳川慶喜
- ③岩倉具視
- ④高杉晋作
- ⑤大久保利通
- ⑥坂本龍馬
- ⑦下関砲撃事件
- ⑧鳥羽伏見の戦い
- ⑨戊辰戦争
- ⑩薩英戦争

B、文中の《 》に入れるべき語を、解答欄に記せ。

C、(解答番号[40])下線部(ア)の戦争は、薩摩藩士が大名行列の前を横切った外国人を殺傷したことがきっかけとな
っている。この事件の名を選び、マークせよ。

- ①冷麦事件 ②シーボルト事件 ③寺田屋事件 ④金澤事件 ⑤生卵事件 ⑥生麦事件

D、(解答番号[41])下線部(イ)の奇兵隊を説明した文を選びマークせよ。

- ①浪人によって組織された軍事集団
②門閥・身分にかかわらない志願兵からなる軍隊
③馬に乗って奇襲攻撃をかける軍事集団
④腕に自信のある人々に金を支払って軍人とした軍隊

E、(解答番号《 J 》)下線部(ウ)の第二次長州征討は民衆の激しい反発を引き起こし、各地で一揆や打ちこわしが
激発した。とくに祭の要素を強めたこの時期の百姓一揆をとくにどのようなようにいうのか、下の空欄にいれるべき適語を
記せ。

()一揆

F、(解答番号[42])下線部(エ)の大政奉還にかかわって記した以下の文で誤りを含むものを1つ選べ。

- ①大政奉還とは幕府を廃止して天皇中心の中央集権的な政府をつくることをいう。
②坂本竜馬の考えを聞いた土佐藩の後藤象二郎が藩主に将軍に提案するようにもちかけたものである。
③山内豊信は、幕府への忠誠と自藩の存在感を示すことができると、この案を歓迎した。
④将軍は政権を天皇に返上しても、天皇は徳川家へ政治の運営を頼んでくると考えていた。
⑤将軍は徳川家のもとに諸藩が協力する列藩連合政権を構想していたといわれる。

G、(解答番号[43])下線部(オ)の内戦について誤りを含むものを1つ選び、記号で答えよ

- ①東征軍の西郷隆盛と幕臣の勝海舟との話し合いの結果、江戸城は無血開城された。
②多くの藩は中立の態度を捨てようとせず、新政府側に立つ藩はわずかであった。
③幕府を支持する東北などの諸藩は奥羽越列藩同盟を結成し、新政府軍と戦った。
④この内戦は、五稜郭に立てこもった榎本武揚率いる幕府軍の降伏によって終結した。

V、下記の文を読み、設問に答えよ。

政権を獲得した新政府は、旧幕府軍と戦争をすすめる一方、三月に[44]を発表、その中では[45]などの新しい
日本の方向性を示した。他方、(ア)翌日には民衆に向けて[46]をだした。

新政府は、1869年[47]で藩主たちから土地人民を天皇に返還させていたが、農民一揆が激化し士族の不満が
たかまる中、1871年(イ)廃藩置県を断行、(ウ)日本の姿は大きく変貌した。また(エ)封建的身分制度の撤廃が進めら
れた。1873年には国民皆兵をめざし[48]を發布した。

農村においては、土地売買を許可するとともに(オ)地券を発行して土地の所有権を認め、これをもとに(カ)地租改
正に着手、財政の近代化をすすめた。

<設問>

A、文中の[]に入れるべき適語を以下の語群から選び、その数字をマークしなさい。

- ①五箇条の誓文 ②五榜の掲示 ③軍人勅諭 ④版籍奉還 ⑤四民平等 ⑥徴兵令 ⑦尊王攘夷
⑧開国和親 ⑨自由民権

B、(解答番号[49])下線部(ア)に含まれている内容を1つ選び、その数字をマークせよ。

- ①キリスト教厳禁 ②文明開化の実行 ③国会開設 ④年貢の減免 ⑤徴兵令の実施

C、(解答番号[50])下線部(イ)廃藩置県にかかわって記した以下の文で、**両方の文とも正しい場合は①、上の文だけが正しい場合は②、下の文だけが正しい場合は③、両方とも間違っているときは④**、をマークせよ。

- ・知藩事を東京に住ませ、中央から府知事・県令を派遣して地方行政に当たらせた。
- ・これにより、日本は地方分権的なあり方をすて、中央集権的なありかたへと変わっていった。

D、(解答番号《 H 》)下線部(ウ)にかかわって、日本はどのような国家となったのか、記せ。

<>中心の国をつくるという体裁で、実際には<>両藩出身者らが強い権限をもつ国家。

E、(解答番号[51])下線部(エ)の身分制度の改変にかかわって、**両方の文とも正しい場合は①、上の文だけが正しい場合は②、下の文だけが正しい場合は③、両方とも間違っているときは④**、をマークせよ。

- ・農民や職人・商人・えた・ひにん身分などは、平民身分とされ、いっさいの差別は解消された。
- ・武士たちは、士族という身分とされたが、収入を秩禄処分によって断たれたため、多くは没落していった。

<特別レポート> ※任意提出

- ・下記の内容はテスト問題ではなく、必ず答えねばならないものでもありません。
- ・考査とはまったく扱いが違い、ノートなどと同じような扱いとします。
- ・提出は、本日中、進路部横の渡り廊下横の封筒とする。

みなさんが下記の人物になったつもりで、自分の思いを現在に伝える手紙を書いてください。なお、その人物名をレポートの一行目に書いてください。。

ペリー・ハリス・阿部正弘・井伊直弼・吉田松陰・孝明天皇・島津斉彬・島津久光・近藤勇(土方歳三)・篤姫・和宮・久坂玄瑞・坂本龍馬・高杉晋作・山内豊信・大久保利通・岩倉具視・水戸藩の浪士一揆やうちこわしに参加した民衆・ええじゃないかに参加した民衆・その他()

歴史的な事実について触れながら記すこと。

